

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平10-155954

(43) 公開日 平成10年(1998) 6月16日

(51) Int.Cl.⁸

A 6 3 B 55/08

識別記号

F I

A 6 3 B 55/08

Z

審査請求 未請求 請求項の数 4 OL (全 9 頁)

(21) 出願番号 特願平8-318109

(22) 出願日 平成8年(1996)11月28日

(71) 出願人 596155225

株式会社寶角ギヤー

兵庫県姫路市花田町勅旨426番地の1

(72) 発明者 宝角 光伸

兵庫県神戸市中央区北野町2-9-1-

106

(72) 発明者 清水 龍

大阪府吹田市千里山西6-21-6

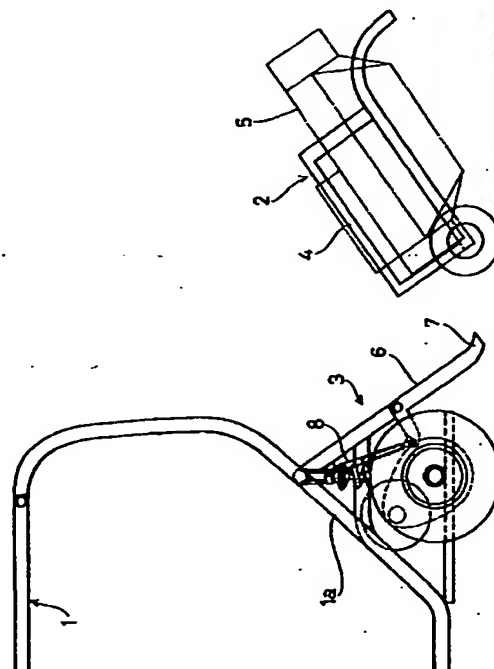
(74) 代理人 弁理士 辻本 一義

(54) 【発明の名称】 ゴルフカート

(57) 【要約】

【解決手段】 カート本体1の後部1aにゴルフバッグ用キャリアー2の乗降機構3を設けたものとしている。

【効果】 カート本体の後部にゴルフバッグをゴルフバッグ用キャリアーに積んだまま乗せることができるものとなり、ゴルフバッグの乗せ代えに手間がかからないものになった。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 カート本体（1）の後部（1a）にゴルフバッグ用キャリアー（2）の乗降機構（3）を設けたことを特徴とするゴルフカート。

【請求項2】 前記乗降機構（3）を、カート本体（1）の後部（1a）に下方向に傾斜した状態で張り出したクランク（6）の先端に形成したフック（7）により、ゴルフバッグ用キャリアー（2）のフレーム（4）を係止して、このクランク（6）を回動させることにより、カート本体（1）の後部（1a）にゴルフバッグ用キャリアー（2）を乗降自在としたものとした請求項1記載のゴルフカート。

【請求項3】 前記乗降機構（3）を、カート本体（1）の後部（1a）に下方向に傾斜させた状態のスライドフレーム（9）に沿って設けたガイドレール（10）にスライド自在として取り付け付けたフック（7）により、ゴルフバッグ用キャリアー（2）のフレーム（4）を係止して、このフック（7）をガイドレール（10）に沿って往復スライドさせることにより、カート本体（1）の後部（1a）にゴルフバッグ用キャリアー（2）を乗降自在としたものとした請求項1記載のゴルフカート。

【請求項4】 前記乗降機構（3）を、カート本体（1）の後部（1a）に下方向に傾斜させた状態のスライドフレーム（9）に沿って設けたラックレール（13）に噛み合わせて駆動するピニオン（14）を軸着した自走モータ（15）に取り付けたフック（7）により、ゴルフバッグ用キャリアー（2）のフレーム（4）の一部を係止して、前記自走モータ（15）をラックレール（13）に沿って往復動させることにより、カート本体（1）の後部（1a）にゴルフバッグ用キャリアー（2）を乗降自在としたものとした請求項1記載のゴルフカート。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、カート本体の後部にゴルフバッグをゴルフバッグ用キャリアーに積んだまま乗せて、ゴルフコース内を走行することのできるゴルフカートに関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来のゴルフカートは、カート本体の後部にゴルフバッグ用の荷台が設けられており、クラブハウス等からゴルフバッグ用キャリアーに積んで持ち出したゴルフバッグを、そのゴルフバッグ用キャリアーから降ろして、カート本体の後部に設けた荷台に乗せ代えるようにしていた。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記従来のゴルフカートでは、ゴルフバッグを一つ一つ降ろして乗せ代えなければならず、またゴルフバッグの乗せ代

えに使用したゴルフバッグ用キャリアーを片付けなければならぬため、ゴルフバッグの乗せ代えに非常に手間がかかるという課題を有していた。

【0004】そこで、この発明は、上記従来のゴルフカートが有する課題を解決するものであり、カート本体の後部にゴルフバッグをゴルフバッグ用キャリアーに積んだまま乗せることができるようにし、ゴルフバッグの乗せ代えに手間がかからないようにしたゴルフカートを提供することを目的としてなされたものである。

【0005】

【課題を解決するための手段】そのため、この発明のゴルフカートは、カート本体1の後部1aにゴルフバッグ用キャリアー2の乗降機構3を設けたものとしている。

【0006】この発明において、前記乗降機構3は、カート本体1の後部1aに下方向に傾斜した状態で張り出したクランク6の先端に形成したフック7により、ゴルフバッグ用キャリアー2のフレーム4を係止して、このクランク6を回動させることにより、カート本体1の後部1aにゴルフバッグ用キャリアー2を乗降自在としたものとしている。

【0007】さらに、この発明において、前記乗降機構3は、カート本体1の後部1aに下方向に傾斜させた状態のスライドフレーム9に沿って設けたガイドレール10にスライド自在として取り付け付けたフック7により、ゴルフバッグ用キャリアー2のフレーム4を係止して、このフック7をガイドレール10に沿って往復スライドさせることにより、カート本体1の後部1aにゴルフバッグ用キャリアー2を乗降自在としたものとすることができる。

【0008】また、この発明において、前記乗降機構3は、カート本体1の後部1aに下方向に傾斜させた状態のスライドフレーム9に沿って設けたラックレール13に噛み合わせて駆動するピニオン14を軸着した自走モータ15に取り付けたフック7により、ゴルフバッグ用キャリアー2のフレーム4の一部を係止して、前記自走モータ15をラックレール13に沿って往復動させることにより、カート本体1の後部1aにゴルフバッグ用キャリアー2を乗降自在としたものとしてもよい。

【0009】

【発明の実施の形態】以下、この発明のゴルフカートの実施の形態を、図面に基づいて詳細に説明する。

【0010】この発明のゴルフカートは、カート本体1の後部1aにゴルフバッグ用キャリアー2の乗降機構3を設けたものとしており、図1～4は、この発明のゴルフカートの第一実施形態を示しており、図5～8は、この発明のゴルフカートの第二実施形態を示しており、図9～11は、この発明のゴルフカートの第三実施形態を示している。

【0011】前記ゴルフバッグ用キャリアー2は、フレーム4を適宜形状に組み立てて、複数のゴルフバッグ5

を積めるようにしている。また、このゴルフバッグ用キャリアー2は、第一実施形態では2輪式、第二、三実施形態では4輪式としているが、2輪式、4輪式に限定されるものではない。

【0012】前記乗降機構3は、第一実施形態では、カート本体1の後部1aに下方向に傾斜した状態で張り出したクランク6の先端に形成したフック7により、ゴルフバッグ用キャリアー2のフレーム4の一部に係止して、このクランク6を回転させることにより、ゴルフバッグ用キャリアー2を持ち上げたり、引き下げたりすることにより、カート本体1の後部1aにゴルフバッグ用キャリアー2を乗降自在としたものとしている。前記クランク6にはダンパー8を連結して、ゴルフバッグ用キャリアー2を乗降するときの衝撃を和らげるようにしている。

【0013】第二実施形態では、前記乗降機構3は、カート本体1の後部1aに下方向に傾斜させた状態のスライドフレーム9の側面に沿って設けたガイドレール10にスライド自在として取り付けられたフック7により、ゴルフバッグ用キャリアー2のフレーム4の一部に係止して、このフック7をガイドレール10に沿って往復スライドさせることにより、カート本体1の後部1aにゴルフバッグ用キャリアー2を乗降自在としたものとしている。前記フック7はリンク11の先端に軸着されており、このリンク11の後端は前記スライドフレーム9に軸着されたリンク12の後端に軸着されたものとしており、フック7が直線往復動するスライダクランク連鎖を構成している。さらに、前記リンク11にはダンパー8を連結して、ゴルフバッグ用キャリアー2を乗降するときの衝撃を和らげるようにしている。

【0014】第三実施形態では、前記乗降機構3は、カート本体1の後部1aに下方向に傾斜させた状態のスライドフレーム9の上面に沿って設けたラックレール13に噛み合わせて駆動するピニオン14を軸着した自走モータ15に取り付けたフック7により、ゴルフバッグ用キャリアー2のフレーム4の一部に係止して、前記自走モータ15をラックレール13に沿って往復動させることにより、カート本体1の後部1aにゴルフバッグ用キャリアー2を乗降自在としたものとしている。

【0015】以上のように構成したこの発明のゴルフカートにおいて、ゴルフバッグ用キャリアーを乗降するには、次のようにして行う。

【0016】まず、第一実施形態では、図2に示したようにカート本体1の後部1aにゴルフバッグ用キャリアー2を接近させる。次に、図3に示したようにカート本体1のクランク6にゴルフバッグ用キャリアー2のフレーム4を押し付け、フック7によりフレーム4の一部に係止する。そして、図4に示したようにクランク6を回転させることにより、ゴルフバッグ用キャリアー2を持ち上げれば、カート本体1の後部1aにゴルフバッグ用

キャリアー2を乗せることができる。

【0017】また、カート本体1の後部1aからこのゴルフバッグ用キャリアー2を降ろすには、クランク6を前記とは逆に回転させることにより、ゴルフバッグ用キャリアー2を引き下げて地面に着地させる。そして、フック7によるフレーム4の係止を解除すればよい。

【0018】第二実施形態では、図6に示したようにカート本体1の後部1aにゴルフバッグ用キャリアー2を接近させる。次に、図7に示したようにカート本体1のスライドフレーム9にゴルフバッグ用キャリアー2のフレーム4を押し付け、フック7によりフレーム4の一部に係止する。そして、図8に示したようにフック7をガイドレール10に沿ってカート本体1側にスライドさせることにより、カート本体1の後部1aにゴルフバッグ用キャリアー2を乗せることができる。

【0019】また、カート本体1の後部1aからこのゴルフバッグ用キャリアー2を降ろすには、フック7を前記とは逆にスライドさせることにより、ゴルフバッグ用キャリアー2を引き下げて地面に着地させる。そして、フック7によるフレーム4の係止を解除すればよい。

【0020】さらに、第三実施形態では、図9に示したようにカート本体1の後部1aにゴルフバッグ用キャリアー2を接近させる。次に、図10に示したようにカート本体1のスライドフレーム9の下部に位置する自走モータ15のフック7にゴルフバッグ用キャリアー2のフレーム4を押し付け、このフック7にフレーム4の一部に係止する。そして、図11に示したように自走モータ15をラックレール13に沿ってカート本体1側に走行させることにより、カート本体1の後部1aにゴルフバッグ用キャリアー2を乗せることができる。

【0021】また、カート本体1の後部1aからこのゴルフバッグ用キャリアー2を降ろすには、自走モータ15を前記とは逆に走行させることにより、ゴルフバッグ用キャリアー2を引き下げて地面に着地させる。そして、フック7によるフレーム4の係止を解除すればよい。

【0022】

【発明の効果】この発明は、以上に述べたように構成されているので、カート本体の後部にゴルフバッグをゴルフバッグ用キャリアーに積んだまま乗せることができるものとなり、ゴルフバッグの乗せ代えに手間がかからないものになった。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明のゴルフカートの第一実施形態を示す斜視図である。

【図2】この発明のゴルフカートの第一実施形態におけるゴルフバッグ用キャリアーの乗降状態を示す説明図である。

【図3】この発明のゴルフカートの第一実施形態におけるゴルフバッグ用キャリアーの乗降状態を示す説明図で

ある。

【図4】この発明のゴルフカートの第一実施形態におけるゴルフバッグ用キャリアの乗降状態を示す説明図である。

【図5】この発明のゴルフカートの第二実施形態を示す斜視図である。

【図6】この発明のゴルフカートの第二実施形態におけるゴルフバッグ用キャリアの乗降状態を示す説明図である。

【図7】この発明のゴルフカートの第二実施形態におけるゴルフバッグ用キャリアの乗降状態を示す説明図である。

【図8】この発明のゴルフカートの第二実施形態におけるゴルフバッグ用キャリアの乗降状態を示す説明図である。

【図9】この発明のゴルフカートの第三実施形態におけるゴルフバッグ用キャリアの乗降状態を示す説明図である。

【図10】この発明のゴルフカートの第三実施形態にお

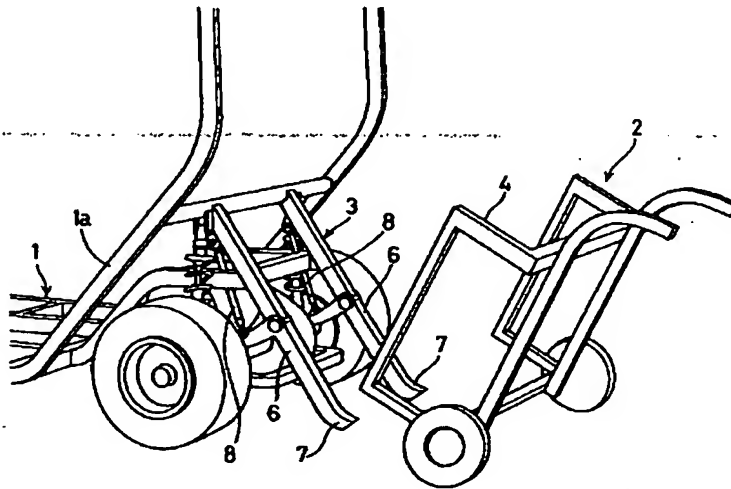
けるゴルフバッグ用キャリアの乗降状態を示す説明図である。

【図11】この発明のゴルフカートの第三実施形態におけるゴルフバッグ用キャリアの乗降状態を示す説明図である。

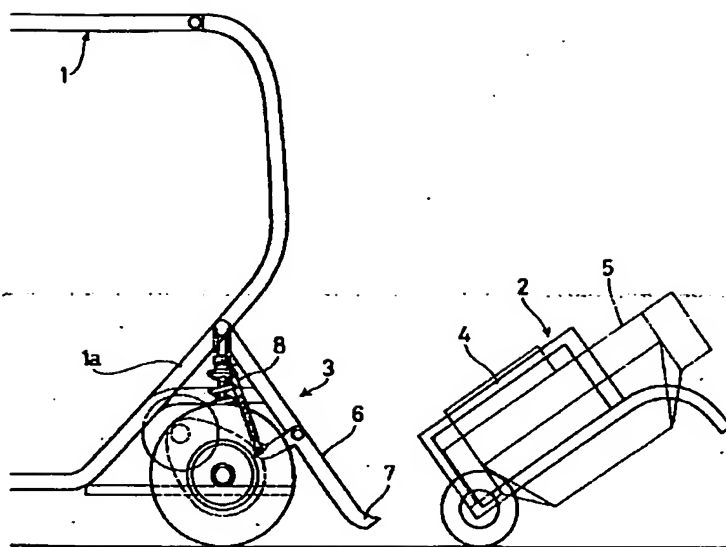
【符号の説明】

- 1 カート本体
- 1a 後部
- 2 ゴルフバッグ用キャリア
- 3 乗降機構
- 4 フレーム
- 6 クランク
- 7 フック
- 9 スライドフレーム
- 10 ガイドレール
- 13 ラックレール
- 14 ビニオン
- 15 自走モータ

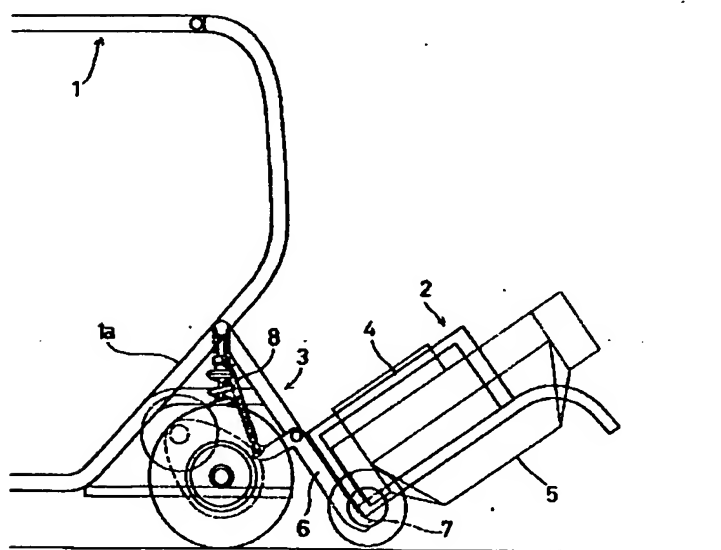
【図1】



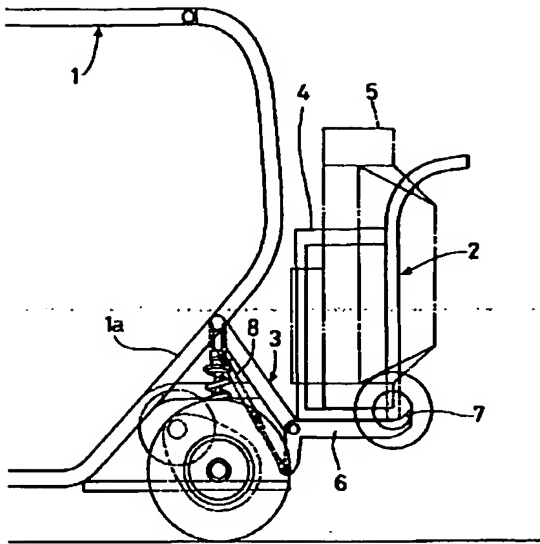
【図2】



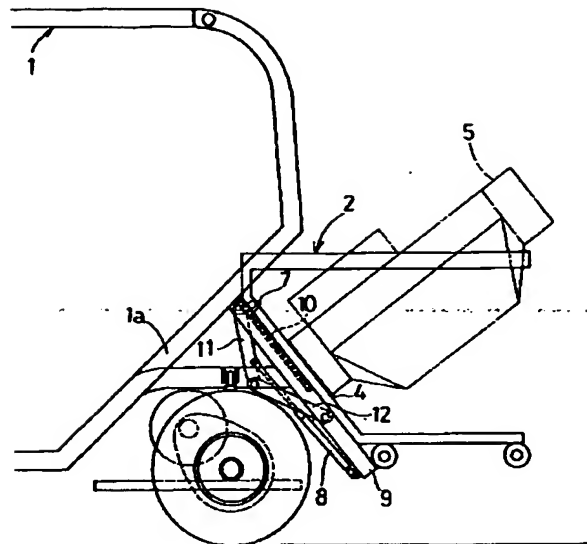
【図3】



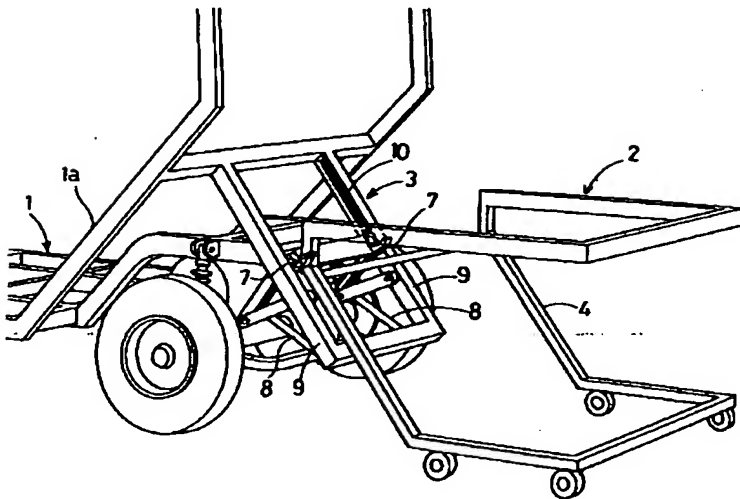
【図4】



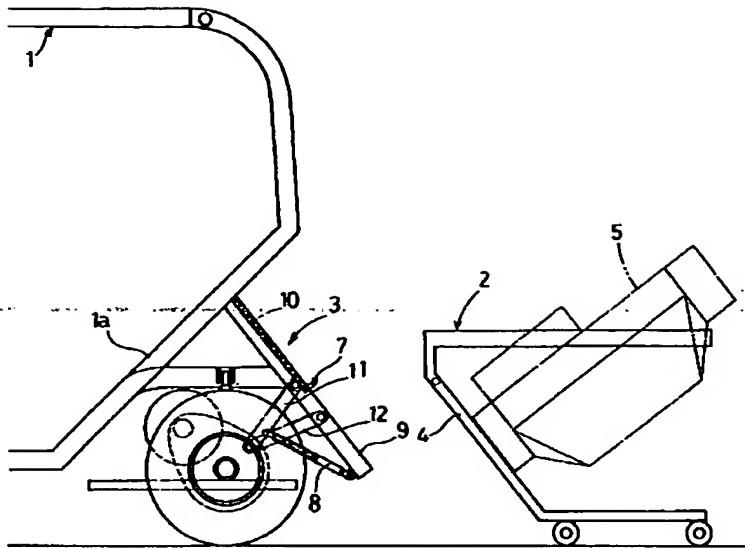
【図8】



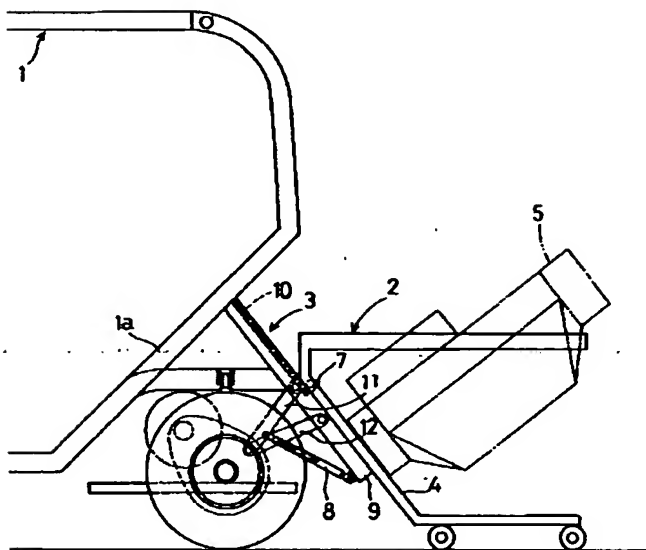
【図5】



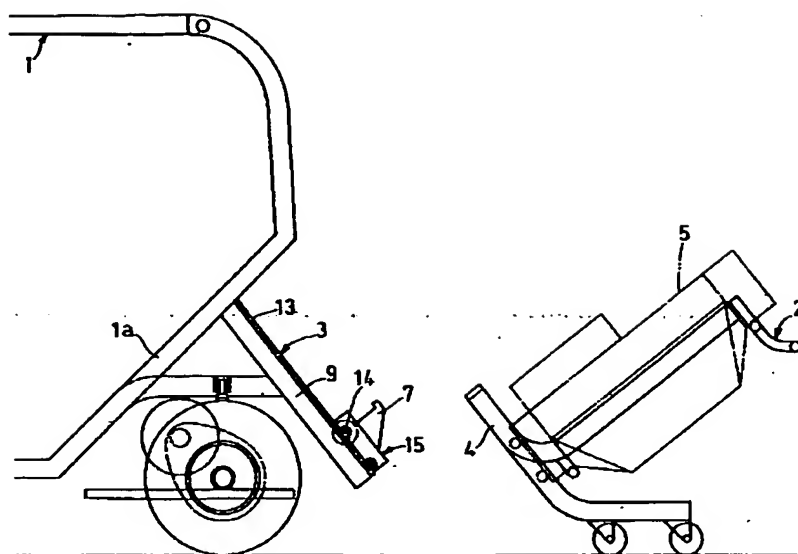
【図6】



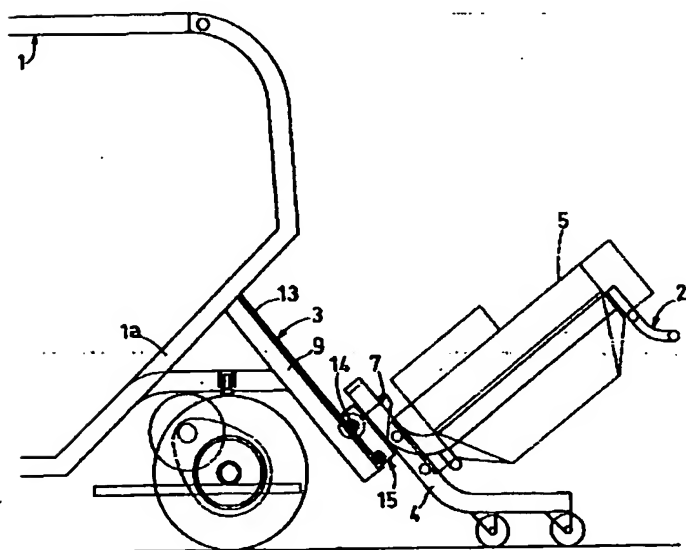
【図7】



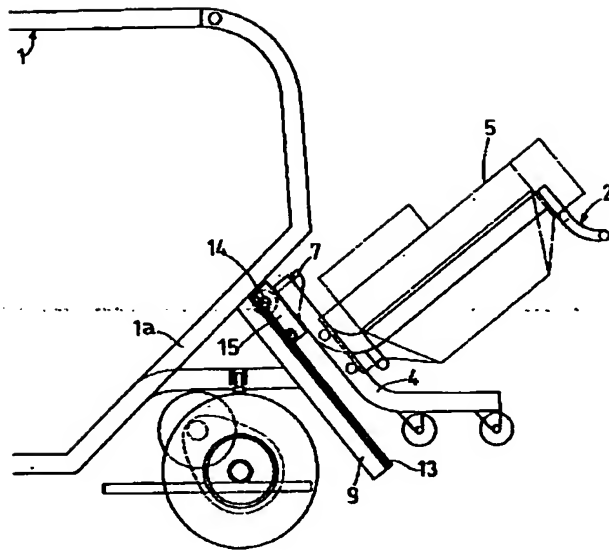
【図9】



【図10】



【図11】



PAT-NO: JP410155954A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 10155954 A
TITLE: GOLF CART
PUBN-DATE: June 16, 1998

INVENTOR-INFORMATION:
NAME
HOKAKU, MITSUNOBU
SHIMIZU, TATSU

ASSIGNEE-INFORMATION:
NAME COUNTRY
KK HOUZUMI GIYAA N/A

APPL-NO: JP08318109
APPL-DATE: November 28, 1996

INT-CL (IPC): A63B055/08

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To prevent a trouble in putting a golf bag on a cart and on a carrier for golf bag, by installing an elevating mechanism for the carrier for golf bag, at a rear part of a cart body, and putting the golf bag on the cart in a condition that the golf bag is loaded on the carrier for golf bag.

SOLUTION: A carrier 2 for a golf bag is obtained by assembling a frame 4 into a suitable shape, and plural golf bags 5 can be loaded on the same. This carrier 2 is two-wheel type, but four-wheel type or the like can be also

applied. In an elevating means 3, a part of the frame 4 of the carrier 2 is stopped by a hook 7 formed at a point end of a crank 6 inclined downward and projected from a rear part 1a of a cart body 1, and the carrier 2 is lifted up and lowered by rotating the crank 6. Thereby the carrier 2 can be lifted up and lowered to the rear part 1a of the cart body 1.

COPYRIGHT: (C)1998,JPO

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☐ FADED TEXT OR DRAWING
- ☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☒ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.